

「海フェスタおのみち ～海の祭典2012 尾道・福山・三原～」、盛大に開催

「海フェスタおのみち～海の祭典2012尾道・福山・三原～」が7月14日から29日までの16日間、尾道市、福山市、三原市の3市で開催された。2011年に開催予定だったが、東日本大震災により1年延期となり行われた。

開会式は7月14日、しまなみ交流館（尾道市）で開催された。実行委員会の平谷祐宏会長（尾道市長）は「地域の歴史と特性を活かしたい」とあいさつ。開会式では、標語・シンボルマーク入賞作品受賞者への表彰も行われた。標語は「瀬戸内の海から未来へ夢発信」。

同18日には、秋篠宮同妃両殿下もご臨席され、記念式典がしまなみ交流館で開催された。秋篠宮殿下は「この地域は、わが国最初の国立公園となった瀬戸内海に位置している。流通の拠点としての役割、漁業、造船業、しまなみ海道に代表される多島美や歴史的文化遺産がある。海をテーマとする海フェスタがここで開催されることは意義深い。海的重要性を正しく認識し後世に伝えていくことは、私たちの責務です」と、お言葉を述べられた。野田佳彦首相のメッセージも伝えられ、最後に海事関係功労者への表彰が行われた。

多数のイベントが行われた「海フェスタおのみち」は同29日に閉幕。来場者数は105万5000人。閉会式で平谷会長は「3市が協力して100万人を越える方々に来ていただき喜んでいる。海フェスタが来年、再来年と続いて、海の恩恵に感謝する街づくりができていくことを期待したい」とあいさつした。2013年は、秋田県の男鹿市、秋田市、潟上市、三種町、大潟村の5市町村で開催されるため、平谷会長から男鹿市の渡部幸男市長に海フェスタのフラッグが引き継がれた。



海フェスタ開会式
開会式では広島県立尾道北
高校書道部の書道パフォー
マンスが行われた。スクリー
ンに映っているのはシンボ
ルマーク



海フェスタ主催者あいさつ
実行委員会の平谷会長（尾
道市長）が主催者あいさつ
に立つ



記念式典で表彰
記念式典では国土交通大
臣表彰、海上保安庁長官表
彰、中国運輸局長表彰、中
国地方整備局長表彰、第六
管区海上保安本部長表彰、
尾道海上保安部長表彰、尾
道海の日協会長表彰、因島
地区海の日協会長表彰が行
われた

海フェスタ記念式典で秋篠宮殿下がご臨席
記念式典に秋篠宮同妃殿下がご臨席。秋篠宮殿下がお言葉を述べられた



「海の総合展」開催

海事関係団体による「海の総合展」が尾道市民センターむかししまココロで開催



にぎわう「海の総合展」

海や船の絵、模型などを展示して、多くの人たちが訪れ、海を身近に感じていた



ラバーダックが尾道水道に登場

大きなラバーダックが尾道水道に登場した。海水につかるのは初めてだという。その大きさに訪れた人たちはみな驚いていた



シーサイドパレードで盛り上がる

7月21日にはシーサイドパレードが尾道市内で開催された。東京ディズニーリゾートのスペシャルパレードも参加し大盛り上がりとなった



海フェスタ閉会式

海フェスタは100万人を超えて閉会式を迎えた。写真右は、2013年開催地を代表して平谷会長から男鹿市の渡部市長にフラッグが引き継がれた